

2025年6月4日
株式会社エクサウィザーズ
(コード番号：4259 東証グロース)
株式会社 Exa Enterprise AI

exaBase 生成 AI、ユーザーの意図を汲み取り 社内の AI エージェントを統括する「バディエージェント」を提供

～ AI エージェントを集約した「エージェントコレクション」も提供予定、
exaBase Studio と連携しフルオーダーメイドの AI エージェントも操作可能に～

株式会社エクサウィザーズ（東京都港区、代表取締役社長 CEO：春田 真、以下エクサウィザーズ）とグループ会社である株式会社 Exa Enterprise AI（東京都港区、代表取締役：大植 択真、以下 Exa Enterprise AI）は、本日より、「exaBase 生成 AI」^{*1}において「バディエージェント」の事前案内を開始いたします。社内の様々な AI エージェントや、AI エージェント開発・運用プラットフォームである「exaBase Studio」などを統括し、ユーザーの意図を汲んで自律的にタスクを実行します。また、「エージェントコレクション」も順次提供予定で、ユーザーは様々な専門的なエージェント（以下エクサエージェント）を利用できるようになります。これにより、高いセキュリティレベルを求める日本企業において、自らが AI エージェントを作り、使いこなすことで生産性を向上させることを目指します。



エクサウィザーズグループは 2025 年 4 月 24 日付プレスリリースの通り^{*2}、exaBase のサービスやテクノロジーを AI エージェントに全面的に対応を進めています。また、これまでの多数の企業への導入経験や独自の調査結果から、日本の大手企業における生成 AI の自社開発や SaaS 導入・活用の課題と、今後さらに活用していくためのポイントが明らかになってきました^{*3}。

そうした背景から、exaBase 生成 AI においてバディエージェントおよびエージェントコレクションを提供する運びとなりました。

☑ バディエージェントでできること

バディエージェントは、ユーザーが AI エージェントを利用する際の窓口としての役割を担います。事前のインプットによりユーザーの意図を理解することで、自律的に各エクサエージェントを選択し、指示を出します。エクサエージェントからタスク完了の結果を受けたバディエージェントは、ユーザーが欲しいアウトプッ

トを提供・提案します。これらのタスクは exaBase 生成 AI 上で指示することで実行でき、ユーザーの利便性に繋がります。

バディエージェントには具体的に 3 つの機能があります。

1. パーソナライズ：利用者の業務スタイル・好みを学習し、アウトプットに反映させる
2. 個別情報基盤：社内データや関連ドキュメントを自動で整理し更新する
3. プロジェクトマネジメント：目標設定し進捗監視することで、タスクの評価をレポートする

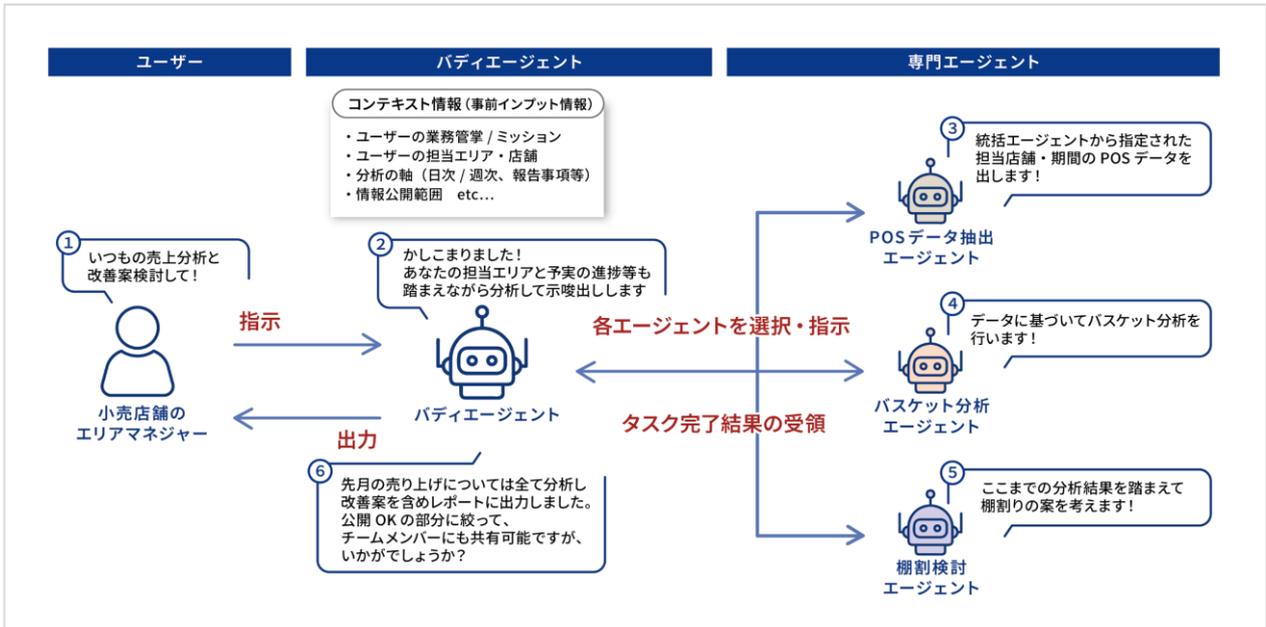


図 1：バディエージェントがユーザーの意図を理解し、業務を一気通貫でサポートする流れ

バディエージェントでは、以下 2 つのことが可能となります。

(1) フルオーダーメイドの AI エージェントの活用

AI エージェント開発・運用プラットフォームである「exaBase Studio」と連携することで、企業が必要とする AI エージェントを「オーダーメイド」で作ることができます。作った AI エージェントを、バディエージェントが操作することで、より利便性が高くなります。



図 2：exaBase 生成 AI のバディエージェントにより、exaBase Studio で構築した AI エージェントを利用できる

(2) レディメイドの AI エージェントの活用

様々なエクサエージェントや、エクサウィザーズグループがこれまで提供してきた AI プロダクトを利用できる「エージェントコレクション」を提供予定です。エージェントコレクション内のエクサエージェントをバディエージェントがユーザーの実行したいタスクによって選択し、指示を出すことが可能となります。利用できる AI エージェントが多ければ多いほど、生成する回答は精度が向上していきます。

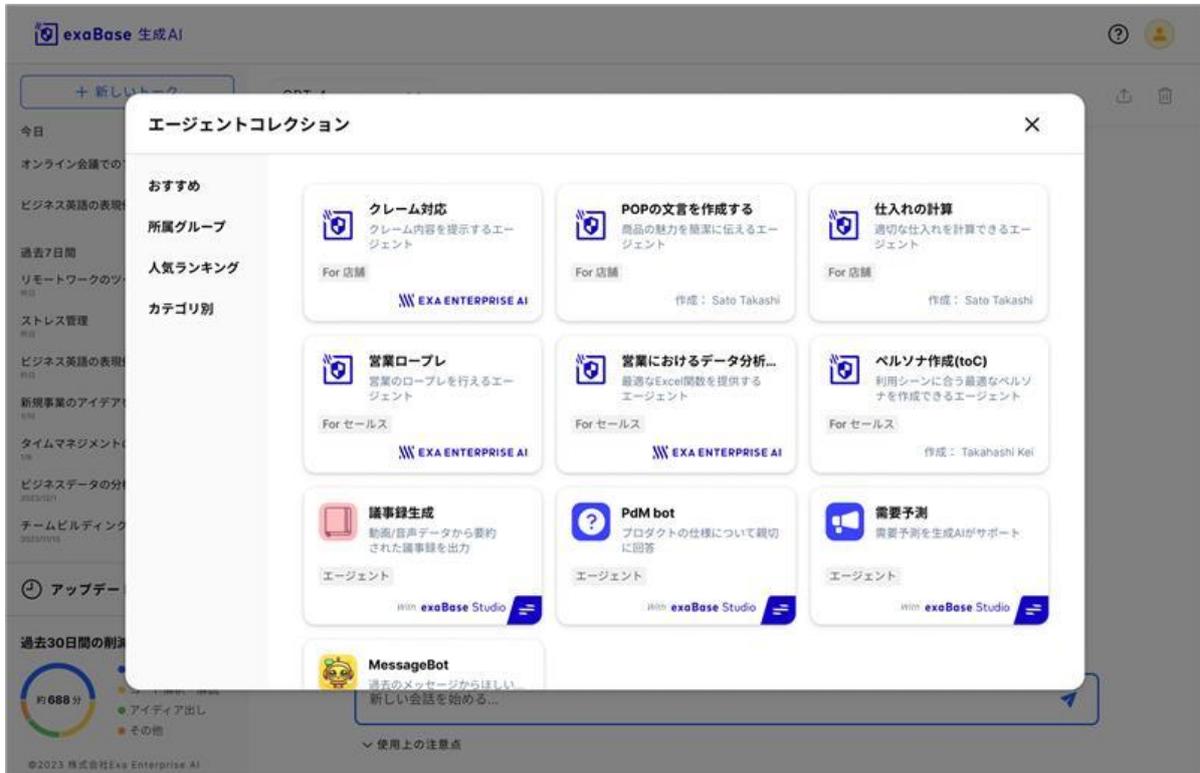


図 3：エージェントコレクションでは様々なエクサエージェントを利用可能

エクサエージェントでは以下のようなエージェントを順次提供予定です。

<エクサエージェントの例>

- ・調査エージェント：自律的にウェブ検索を行い、情報をまとめてくれる
- ・社内問い合わせエージェント：自律的に情報源を選定し、社内情報を調べてくれる
- ・資料作成エージェント：骨子をすり合わせ、トンマナを合わせた資料を作成してくれる

バディエージェントの正式な提供開始スケジュールは、決まり次第アナウンスさせていただきます。
なお、本件が 2026 年 3 月期業績に与える影響は軽微であります。

☑エクサウィザーズグループの AI エージェント戦略について

2025 年 6 月 4 日、当社グループの AI エージェント戦略および新サービスに関する記者発表会を実施しました。そのダイジェスト版を以下 URL にて本日 17 時以降に公開予定です。

是非ご覧ください。

URL : <https://exawizards.com/archives/30231/>

*1 exaBase 生成 AI は国内市場シェア 1 位を獲得し、2025 年 3 月末時点で 8 万以上のユーザーに利用いただいています。

出典：デロイト トーマツ ミック経済研究所「[法人向け生成 AI 導入ソリューションサービス市場動向 2024 年度版](#)」、2024 年 8 月 13 日付プレスリリース：[「exaBase 生成 AI」が「法人向け生成 AI 導入ソリューションサービス市場動向 2024 年度版」において市場シェア 1 位を獲得](#)

*2 2025 年 4 月 24 日付プレスリリース：[エクサウィザーズ、AI 開発環境「exaBase Studio」で 自律型を含めた AI エージェントを内製・運用可能に](#)

*3 2025 年 6 月 4 日付プレスリリース：[生成 AI の自社開発進むも、費用対効果が高い企業は 2 割未満 AI エージェントによる部門のコア業務の効率化が鍵](#)

【Exa Enterprise AI 会社概要】

会社名：株式会社 Exa Enterprise AI

所在地：東京都港区芝浦 4 丁目 2-8 住友不動産三田ファーストビル 5 階

設立：2023 年 10 月

代表者：代表取締役 大植 択真

事業内容：生成 AI 等のテクノロジーを利活用したプロダクト・サービス等の企画・開発・販売による企業の業務改革、生産性向上

URL：<https://exawizards.com/eai/>

【エクサウィザーズ 会社概要】

会社名：株式会社エクサウィザーズ（証券コード 4259）

所在地：東京都港区芝浦 4 丁目 2-8 住友不動産三田ファーストビル 5 階

設立：2016年2月

代表者：代表取締役社長CEO 春田 真

事業内容：AIを利活用したサービス開発による産業革新と社会課題の解決

URL：<https://exawizards.com/>

<広報に関するお問い合わせ先>

株式会社エクサウィザーズ 広報 メール：publicrelations@exwzd.com